

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AN313／文学講義 113 (Lectures on Literature 113)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	ドイツの都市文化		
担当者名 (Instructor)	柚木 理子(YUKI MASAKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	GRL3800	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	文学部生以外は抽選科目で登録すること。		

授業の目標(Course Objectives)

多種多様な人々をのみこむ混沌とした都市における家族を中心とした日常生活から、現代ドイツの多様な都市文化について理解を深め、異なる文化を考察する力を習得することを目標とします。

This course aims for students to deepen their understanding about life and urban culture in modern Germany from a gender perspective, focusing on everyday life.

授業の内容(Course Contents)

様々な問題を抱えながらも、社会的基盤を再構築しまた諸政策を施して持続可能な社会形成に向けて取り組んでいるドイツ社会を、統計資料や多様な映像資料を用いながら講義していきます。その際、受講者との議論を交え、日本との比較を加えながら現代ドイツの課題を考察していきます。

This course focuses on German society, which tackles various issues for formation of a sustainable society through reconstruction of its social foundation and implementation of various policies. To do that, statistics and various auto visual materials are used. At the same time, students compare the situation with that of Japan, participate in discussion, and analyze issues in modern Germany.

授業計画(Course Schedule)

1. ガイダンス、テーマ設定
2. ドイツ社会の基礎知識
3. 現代のドイツの都市の特徴
4. 都市のユニバーサルデザイン
5. ワーク・ライフ・バランスを支える文化
6. 家族の変容とジェンダー
7. おひとりさまと都市文化
8. 「多世代ハウス」
9. 「女性たちの住まい」
10. 貧困と格差社会
11. 移民大国 ドイツ
12. ドイツの外国人労働者
13. 包摂型社会に向けて
14. まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

インターネットを用いて、ドイツのメディアにアクセスし、アクチュアルなドイツの姿に触れてみよう。
授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示します。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(40%) / 中間レポート(20%) / リアクションペーパー(40%)
2/3 以上の出席をしていない場合は、単位修得不可となります。成績評価を受けたい者は、中間レポートも必ず提出すること。中間レポート未提出者は最終レポートを提出できません。

テキスト(Textbooks)

特に指定せず、授業時に資料を配布します。

参考文献(Readings)

1. 影山穂波、2004、『都市空間とジェンダー』、古今書院
2. 姫岡とし子、2005、『ジェンダー化する社会—労働とアイデンティティの日独比較史』、岩波書店

3. 原 ひろ子/大沢 真理編、1993、『変容する男性社会—労働、ジェンダーの日独比較』、新曜社
授業時に適宜紹介します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

授業形態について

- ・PowerPointを使用した講義形式で、映像資料なども適宜活用する授業形態です。
- ・授業時にテーマを設定し、学生への質問並びにグループワークを行う機会を設けます。積極的な授業態度が期待されます。
- ・中間レポート課題の提出などに「Blackboard」を使用します。

課題に対するフィードバックについて

- ・毎授業時に提出するリアクションペーパーに対して、次の授業時にフィードバックを行います。
- ・最終授業時には、全体に対するフィードバックを行います。

注意事項(Notice)